

多孔質・粉体材料の評価技術セミナー

多孔質材料や粉体材料の性能は、細孔構造、比表面積、粒子径分布などの物性に大きく依存します。本セミナーでは研究開発・品質管理で広く利用されるガス吸着測定、粒度分布測定、真密度測定の原理や測定手法の解説及び測定事例をご紹介します。

日時 2026年 8月5日(水) 13時30分～16時10分

会場 名古屋市工業研究所 ~~第2研修室~~ → **第5会議室**
(名古屋市熱田区六番三丁目4番41号 名古屋市工業研究所 管理棟3階)
電子技術総合センター2F
に変更になりました

参加費 無料

定員 20名

プログラム・講演概要

開会挨拶 13:30～13:35 主催者挨拶

講演 1 13:35～14:25

※講演内容の撮影・録音は
ご遠慮ください。

「ガス吸着による比表面積・細孔分布測定の基礎と応用」

【講演者】株式会社アントンパール・ジャパン
ビジネスユニットキャラクターゼーション

高塚 隆之 氏

物質の比表面積・細孔径分布などが求められるガス吸着測定の基礎と解析方法をわかりやすく解説します。具体的な吸着測定事例、窒素以外での吸着測定の適用例も紹介しつつ、前処理条件や適切なサンプル量、測定依頼時の注意点など、実務に役立つポイントも整理します。

講演 2 14:35～15:15

「レーザー回折・散乱法による粒度分布測定と活用法」

【講演者】株式会社アントンパール・ジャパン
ビジネスユニットキャラクターゼーション

楯川 徹也 氏

粒子径測定の最もメジャーな測定法であるレーザー回折法を中心に、その他の測定法との違い、測定の注意点、サンプルの測定事例を解説します。

講演 3 15:15～15:30

「固体の真密度測定の基礎と特徴」

【講演者】株式会社アントンパール・ジャパン
ビジネスユニットキャラクターゼーション

矢口 生基 氏

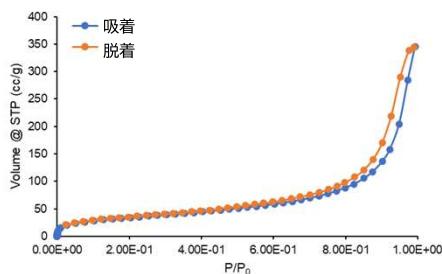
ガス置換法による粉体や固体の真密度測定について、応用範囲や特長を交えてご紹介します。

装置見学 15:40～16:10

ガス吸着量測定装置、赤外イメージング顕微鏡



ガス吸着量測定装置



多孔質材料の吸脱着等温線測定例

主催：名古屋市工業研究所

会場について

名古屋市工業研究所 ~~管理棟3F第2研修室~~

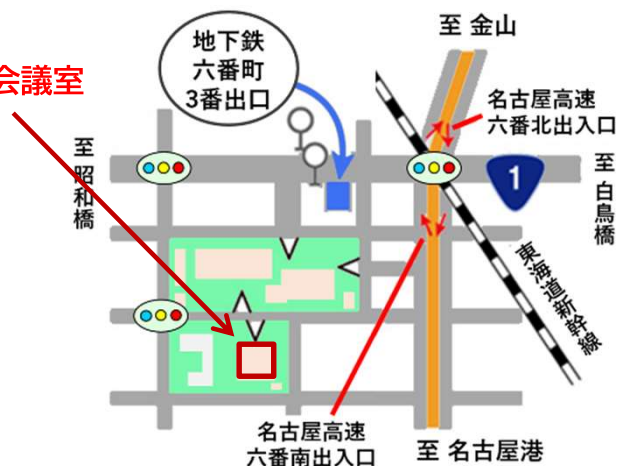
電子技術総合センター2F 第5会議室

名古屋市営地下鉄 名港線『六番町』下車、
3番出口より徒歩2分

※できる限り公共交通機関をご利用ください。



アクセスマップ



申込方法

電子メールまたはFAXでお申込みください。

■申込締切: 8月3日(月)

※メールの場合は本文に下記申込書の内容をご記入の上お送りください。
参加証等は発行いたしません。断りの連絡がない限り、どうぞお越してください。

多孔質・粉体材料の評価技術セミナー 申込書

会社名			
所在地	〒		
参加者	所属		
	役職		
	氏名		
連絡先	TEL :	E-mail :	
○名古屋市工業研究所のメルマガジン登録 ご記入いただいたE-mailは、当所のメルマガ「NMIRI技術ニュース」に登録させていただきます。 ものづくり企業のお役に立つ技術情報や当所主催のイベント情報などを毎月配信しております。 メルマガ配信を「既に登録済みの方」、「希望しない方」は次に○をつけてください。 【 登録済み ・ 希望しない 】 メルマガには次からもご登録いただけます。 https://www.nmiri.city.nagoya.jp/mailmagazine/			

※ご記入いただいた個人情報は、本イベントの実施及びメルマガ等のイベント案内に限り使用し、
主催者、事務局、講師以外の第三者への提供は一切行いません。

お申込み・問い合わせ

名古屋市工業研究所 材料技術部 環境・有機材料研究室 担当:竹内

E-mail: takeuchi.mika@nmiri.city.nagoya.jp

TEL: 052-654-8878, FAX: 052-654-6788